

「金谷山さくら千本の会」 環境優秀賞を受賞

上席 石黒康嗣

上越市では平成十年から、資源の有効利用や自然の保護等を通して環境保護に貢献した個人、団体、企業を表彰してきました。我が「金谷山さくら千本の会」は活動を始めて四年目、実績の面では多少の躊躇もありましたが、推薦してくださる方もあり第九回上越市環境大賞を指して応募いたしました。市の環境大賞表彰審査会で審査した結果「環境優秀賞」に決定いただき、六月二十五日に市民プラザで開かれた「環境市民の集い」の表彰式で賞状と楯を頂いてきました。七月九日には有志三十八人が集い祝賀会を開催して、数年後の大賞を目指して活動を続けて行くことを確認しました。

なお、今年度の表彰者は次の方々でした。
環境大賞 桑取小学校（平成十七年優秀賞）

環境優秀賞（企業の部）沖フリンテッド
サーキット

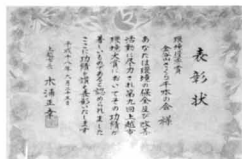
環境優秀賞（個人の部）柳澤敬三郎（港町二）

環境優秀賞（団体の部）金谷山さくら千本の会

なお、今年の活動は、二十年ぶりの豪雪による桜樹と遊歩道の被害復旧、マイタケの伏せ込み、ナメコの櫓木作り、猛暑の中での下草刈りと作業を進めてきました。それに加えて、県造林協会から寄付いただいた木製ベンチ三脚を展望広場に据付、一服しながら高田の街、直江津の海、米山を一望できるスポットを造りました。

また、十月二十九日の第五回桜樹樹祭ではオオヤマザクラ、ヤマザクラ、カスミザクラ、エドヒガンザクラを五十本（三）

三・五mの大きな物を植樹しました。
今後とも皆様のご支援、ご鞭撻をよろしくお願い致します。



環境優秀賞の賞状と盾です。気の合った仲間達の数と継続の成果です。
無償の汗を流した満足げな笑顔… たまたま写真に写っていない諸君の
カオもこんなに素晴らしいんですよ……
これからも皆な元気で力をあわせましょう。



自然の猛威に驚くばかり



やれやれ、満足笑顔の仲間達